厚生労働省
山口労働局

Press Release

令和３年 12 月１日（水）
【照会先】
山口労働局労働基準部健康安全課
健康安全課長　　山本　幸司
産業安全専門官　　矢野　和明
電話（083）995－0373

報道関係者各位

路面凍結や積雪による転倒に注意を！
～冬季における転倒災害防止対策の徹底について～

山口労働局（局長　村井完也）では、労働災害のうち最も件数が多い転倒災害の防止に取り組んでいますが、山口県における転倒災害件数は、令和３年 10 月末速報値で前年同期比 14.8%の増加となっています。これは令和３年１月の大雪の影響で路面凍結や積雪による転倒災害の増加が大きな要因であったことから、冬季における路面凍結時の転倒災害について、広く注意を呼びかけることとしました。

１　転倒災害の発生状況（裏面及び資料１リーフレット参照）

①　山口県における転倒による労働災害の発生件数は、過去 10 年、ほぼ横ばいで推移しており、平均して労働災害全体の概ね 23%を占めていましたが、令和３年は 10 月末で **256 件**で、前年同期比 33 件増（+14.8%）と大幅に増加して、労働災害全体の 26%にまで拡大しています。

②　月別の発生状況では、**令和３年１月に 60 件**と突出して多く発生しており、10 月末までの転倒災害全体の 23%を占めています。これは、１月７日から 10 日にかけて山口県に襲来した大雪、低温の影響で路面凍結や積雪による転倒災害の増加が、大きな要因と考えられます。

③　年齢別の発生状況では、60 歳代以上が 114 件と約 45%を占め、次いで 50 歳代が 69 件（27%）と高年齢層で多く発生しています。

④　負傷の程度をみると、４割以上が１か月以上の休業を要するものであり、７割以上が骨折を伴うものとなっています。

２　山口労働局の取組

県内の労働災害防止団体に対し、チェックリストを活用して各職場における転倒災害防止のための点検、改善を行うよう要請を行いました。

引き続き、労働局、労働基準監督署の窓口、各種会合などの機会を通じて、冬季における転倒災害防止対策の徹底について呼びかけてまいります。

添付資料

資料１　冬季の転倒災害防止を！（リーフレット）

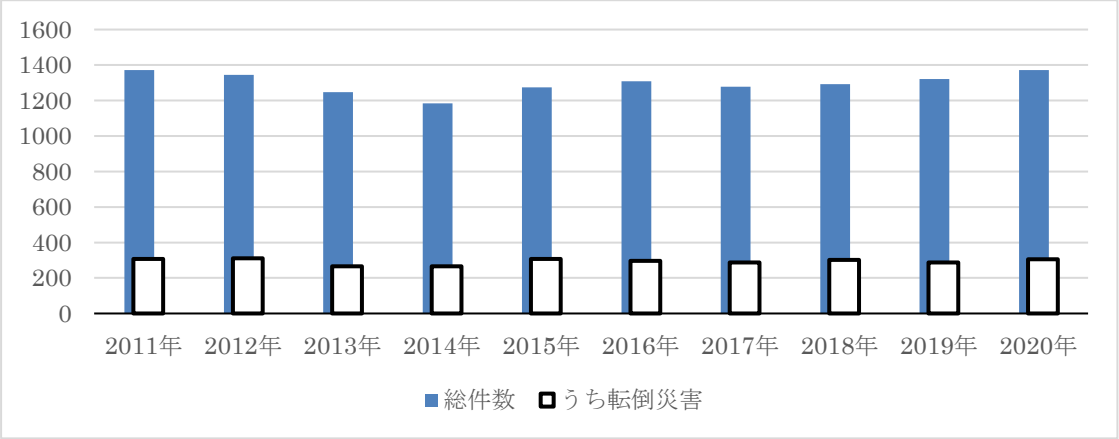
資料２　冬季における転倒災害防止対策の推進について（協力要請）

転倒災害の発生状況

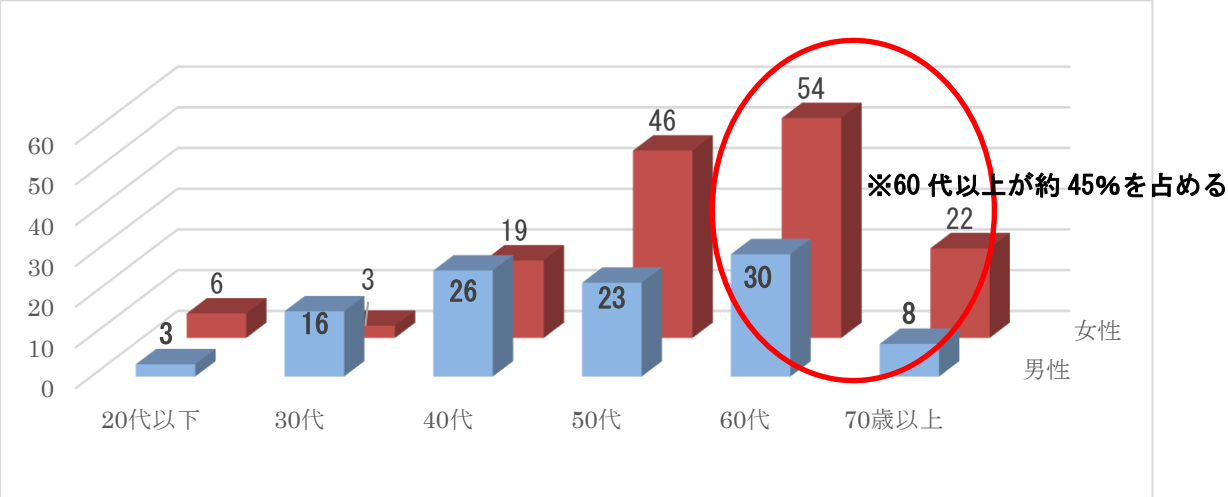
1　山口県における労働災害の推移

注）休業４日以上　労働者死傷病報告による

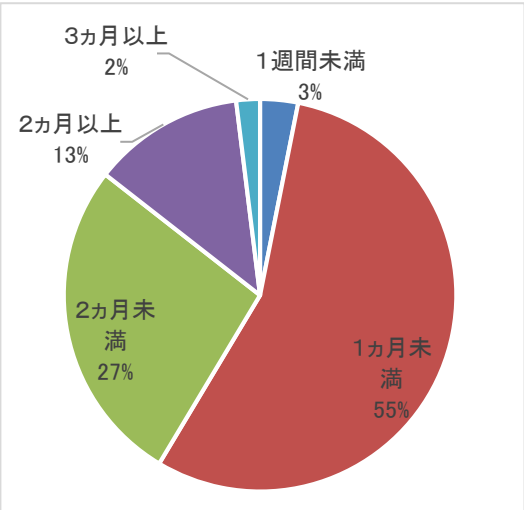
	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2
死　傷　者　数	1,372	1,345	1,247	1,184	1,274	1,308	1,277	1,293	1,322	1,371
うち転倒災害	307	310	265	265	308	297	287	301	287	305
割合（%）	22.4	23.0	21.3	22.4	24.2	22.7	22.5	23.3	21.7	22.2



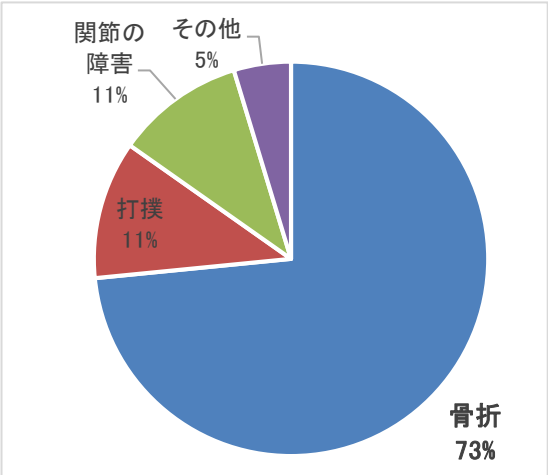
2　男女別、年齢別　転倒災害発生件数（令和３年１月～10 月）※以下３、４に同じ



3　休業見込み期間別転倒災害発生状況



4　傷病性質別転倒災害発生状況



資料２

山口労発基 1130 第２号
令和３年 11 月 30 日

別記 県内労働災害防止団体の長　あて

山 口 労 働 局 長
（公印省略）

冬季における転倒災害防止対策の推進について（協力要請）

労働安全衛生行政の推進につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当局では休業４日以上の死傷災害のうち最も発生件数が多い転倒災害の減少を図るため、貴団体の御協力をいただきながら「ＳＴＯＰ！転倒災害プロジェクト」を推進しているところです。

しかしながら、令和３年 10 月末速報値で、山口県の転倒災害発生件数は前年同期比 14.8％の増加であり、特に本年１月７日から 10 日にかけて山口県に襲来した大雪、暴風雪及び低温により 20 件以上発生した転倒災害の影響が大きいものと考えられます。

このような状況を踏まえると、令和４年末の労働災害による休業４日以上の死傷者数を平成 29 年比で５％以上減少させるという「第 13 次労働災害防止計画」の目標達成のためには、転倒災害の防止を一層推進する必要があります。

ついては、これから積雪や凍結による転倒災害が多く発生する冬季を迎えることから、貴団体におかれては下記及び別添リーフレットにより、傘下の会員事業場に対する周知啓発、支援等に取り組んでいただきますようお願いいたします。

記

１　事業場における転倒防止対策の取組

（１）　一般的な転倒災害防止対策

ア　作業通路における段差や凹凸、突起物、継ぎ目等の解消

イ　４Ｓ（整理、整頓、清掃、清潔）の徹底による床面の水濡れ、油汚れ等のほか台車等の障害物の除去

ウ　明るさ（照度）の確保、手すりや滑り止めの設置

エ　危険箇所の表示等の危険の「見える化」の推進

オ　転倒災害防止のための安全な歩き方、作業方法の推進

カ　作業内容に適した耐滑靴やプロテクター等の着用の推進

キ　定期的な職場点検、職場巡視の実施

ク　転倒予防体操の励行

（２）　冬季における転倒災害防止対策

ア　気象情報の活用によるリスク低減の実施

①　大雪、低温に関する気象情報を迅速に把握する体制の構築

②　警報・注意報発令時等の対応マニュアルの作成、労働者への周知

③　気象状況に応じた出張・作業計画等の見直し

イ　通路・作業床の凍結等による危険防止の徹底

①　屋外通路や駐車場における除雪、融雪剤の散布による安全通路の確保

②　事務所への入室時における靴裏の雪・水分の除去、凍結のおそれのある屋内の通路、作業場への温風機の設置等による凍結防止策の実施

③　屋外通路や駐車場における転倒災害のリスクに応じた「危険マップ」の作成、労働者への周知

④　凍結した路面、除雪機械通過後の路面等における荷物の運搬方法・作業方法の見直し

⑤　凍結した路面や凍結のおそれがある場所（屋外通路や駐車場等）における転倒防止のための滑りにくい靴の着用の勧奨

別記

一般社団法人山口県労働基準協会

建設業労働災害防止協会山口県支部

陸上貨物運送事業労働災害防止協会山口県支部

林業・木材製造業労働災害防止協会山口県支部

港湾貨物運送事業労働災害防止協会中国総支部

港湾貨物運送事業労働災害防止協会九州総支部

一般社団法人日本砕石協会山口県支部

公益社団法人建設荷役車両安全技術協会山口県支部